

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9

TEL: 03-3259-3111(代表)

www.ms-ins.com

2018年8月22日

スリランカ最大手保険グループへの出資比率引き上げについて

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、今般、スリランカ最大手保険グループであるセリンコ・グループの持株会社「セリンコ・インシュアランス PLC（Ceylinco Insurance PLC：コロンボ証券取引所上場 以下、セリンコ社）」の発行済み議決権付普通株式9%を約30億ルピー（約23億円）で追加取得し、出資比率を15%に引き上げました。また、日系保険会社として初めて常勤取締役1名を現地に派遣し、セリンコ社の企業価値向上に貢献していきます。

三井住友海上は、今後もアジア地域の事業基盤を強化し、海外事業の持続的な発展を目指します。

※1ルピー＝0.74円による換算値

1. 出資比率引き上げの概要

- (1) 出資先：セリンコ・インシュアランス PLC（Ceylinco Insurance PLC）
- (2) 追加出資割合：9%（約23億円、累計投資額約40億円）
- (3) 追加出資時期：2018年8月

2. 追加出資の背景と目的

スリランカは、2017年の実質GDP成長率が3.1%（スリランカ政府発表）と高い成長を遂げています。同国は、東はアセアン諸国、西は中東から東アフリカに至る海運交通の要衝にあり、域内の一大物流拠点として存在感を高めています。また、歴史的に古くから日本と友好関係にあり、緊密な親日国です。現在、約130社の進出日系企業数は今後もさらに増加し、堅調な経済成長が見込まれます。

保険市場においても、2015年から3年連続で二桁成長を遂げており、生活水準の向上や都市化の進展、生活スタイルの変化等を背景に保険ニーズが高まっている有望な市場です。その中でも最大手であるセリンコ社は、2017年の税引後利益が約87億円と収益性が高く優良な保険会社です。

当社は、今後もスリランカ進出日系企業のお客さまへサービスを提供するとともに、同国における保険の普及と経済発展に寄与していくため、2015年7月のセリンコ社への出資に続き、今般、出資比率を引き上げました。

以上

添付別紙：セリンコ・インシュアランス PLC の概要 他

1. セリンコ・インシュアランスPLCの概要

名称	Ceylinco Insurance PLC	
設立	1987年	
本社所在地	コロンボ	
総資産（連結ベース）	1,445億ルピー（1,069億円、2017年度末）	
税引後利益（連結ベース）	117億ルピー（87億円、2017年度）	
	損害保険事業	生命保険事業
保険料収入（2017年度）	180億ルピー（133億円）	158億ルピー（117億円）
市場占有率（2017年度）	20.2%（17社中2位）	22.1%（15社中1位）
主力商品	自動車保険、火災保険、貨物保険、医療保険	養老保険、終身保険
主力販売チャネル	自社営業社員	専属代理店
その他	モルジブに子会社、ネパールに関連会社あり。	

※2019年3月に、損害保険事業の市場占有率（2017年度）の記載を修正しました。

2. スリランカの保険市場（2017年）

損害保険総保険料（前年比）	889億ルピー（658億円、11.9%増）
生命保険総保険料（前年比）	715億ルピー（529億円、12.6%増）
損害保険浸透率*	0.7%
生命保険浸透率	0.5%

※保険料がGDPに占める割合

3. スリランカの社会・経済

人口	2,120万人（2016年）
民族	シンハラ人（73%）、タミール人（18%）、スリランカ・ムーア人（8%）（一部地域を除く値）
言語	公用語（シンハラ語、タミール語）
宗教	仏教徒（70%）、ヒンドゥー教徒（10%）、イスラム教徒（9%）、カトリック教徒（11%）（一部地域を除く値）
政体	共和制、一院制
GDP	876億米ドル
実質GDP成長率	3.1%
一人あたりGDP	4,085米ドル
進出日系企業数	約130社（2016年7月）

※円表示の数値はいずれも1ルピー=0.74円による換算値

以上